

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5426 FAX 番号 03-3270-5418
担当部門 試薬部担当者 菅野英奇
住所 〒343-0844 埼玉県越谷市大間野町 1-6
緊急連絡電話番号 0489-86-6161 FAX 番号 0489-89-2787
作成日 2000 年 11 月 13 日
整理番号 95701
製品名 (容量分析用) 0.1mol/L ヘキサシアノ鉄()酸カリウム
0.1mol/L Potassium hexacyanoferrate()

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分 1

化学名：ヘキサシアノ鉄()酸カリウム
別名：フェリシアン化カリウム、赤血カリ
化学式：K₃Fe(CN)₆
CAS No: 13746-66-2
含有量：約 3.3% (32.93g/L)
化審法：1-134
安衛法：公表

成分 2

化学名：水
化学式：H₂O
CAS No: 7732-18-5
含有量：成分 1 の残量
化審法：局方
安衛法：公表

3, 危険有害性の要約

NFPA 格付け (スケール 0 ~ 4) (NFPA: 米国防火協会)

人体 = 1, 火災 = 0, 反応性 = 0

危険性

1. 有毒である。
2. 不燃性である。

有害性

吸入した場合

1. 大量に吸い込んだ場合、のどの痛みがある。

皮膚に触れた場合

1. 炎症を起こすことがある。

眼に入った場合

1. 痛みがある。

燃焼生成ガス

1. シアン(分解ガス)(許容濃度: 5mg/m³)。

発癌物質状態

OSHA(米国労働安全衛生局): N

NTP(米国国家毒性プログラム): N

IARC(国際がん研究機関(WHO)): N

4, 応急措置

吸入した場合

暴露から離れ新鮮な空気をあてる。

必要なら、バックバルブマスクか同様の装置を用いて、人工呼吸(レスキュー呼吸)をする。

医師の処置を受ける。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服や靴をぬがせる。

石鹼と大量の水で、化学的痕跡が無くなるまで十分(少なくとも15分ないし20分)洗い流す。

必要なら医師の処置を受ける。

眼に入った場合

すぐに大量の水あるいは生理食塩水で、化学的痕跡が無くなるまで十分洗い流す。

すぐに医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合

嘔吐が起きるなら、呼吸しやすいように、腰より頭を低くする。

無意識の時は、頭を横にする。

必要なら医師の処置を受ける。

解毒剤

亜硝酸アミル: 吸入

亜硝酸ナトリウム: 静脈注射

チオ硫酸ソーダ: 注入

酸素

医師への注意

吸入には酸素を考える。

5, 火災時の措置

消火方法

消火要領

1. 周辺火災の場合の処置は次による。

- ・貯蔵場所への延焼阻止を図る。
- ・安全な場所へ移動させる。
- ・容器が炎にさらされている場合は、火が消えるまで容器を側面から冷却する。
- ・排液が下水溝、河川等に排出されないように注意する。

消防活動装備

1. 防火服。
2. 耐熱服。
3. 防護衣。

4. 空気呼吸器。
5. 循環式酸素呼吸器。
6. ゴム手袋。
7. ゴム長靴。

6, 漏出時の措置

1. 容器に回収後、大量の水で洗い流す。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い

1. 有害性固体。
2. 酸との接触禁止。
3. 粉塵の吸入を避ける。
4. 眼、皮膚、衣服との接触を避ける。
5. 取扱後完全に洗浄。

保管

1. 感光性。
2. 密封。
3. 冷乾燥場所に保管。

8, 暴露防止及び保護措置

管理濃度：設定されていない。

設備対策

1. 換気。局所排気装置。
2. 安全シャワー。
3. 洗眼器。

保護具

1. 呼吸用保護具。
2. 保護手袋。
3. 安全ゴーグル。

9, 物理的及び化学的性質

外観等：黄色溶液

密度(g/cm³)(25)

1wt %	1.002
2wt %	1.007
4wt %	1.018

10, 安定性及び反応性

反応性：常温常圧で安定

加熱・燃焼（ヘキサシアノ鉄()酸カリウム）

1. 加熱による分解、あるいは、酸、酸の蒸気に接触すれば、シアンを発生する。

水との接触：危険性無

混触等（ヘキサシアノ鉄()酸カリウム）

1. アンモニアと接触し爆発する。
2. 三酸化クロム、硝酸銅と混合し、加熱すると爆発する。

3. 亜硝酸ナトリウムとの混合物は火薬となる。

11, 有害性情報

経口毒性

マウス LD50 2,970mg/kg

ラット LDLo 1,600mg/kg

変異原性データ(陽性)

other mutation test systems - Escherichia coli 750 nmol/tube

mutation in microorganisms - Saccharomyes cerevisiae 100 mmol/L (-S9)

gene conversion and mitotic recombination - Saccharomyes cerevisiae 100 mmol/L

皮膚に触れた場合

炎症を起こすことがある。

眼に入った場合

痛みがある。

吸入した場合

大量に吸い込んだ場合、のどの痛みがある。

12, 環境影響情報

魚毒性：2800 µg/L 96 hour(s) LC50 (Mortality) Guppy (Poecilia reticulata)

無脊椎動物の毒性：100000 µg /L 96 week(s) LC50 (Mortality) Oligochaete (Lumbriculus variegatus)

藻類の毒性：210 µg /L NR hour(s) LC50 (Population Growth) Green algae (Ankistrodesmus falcatus)

環境概要：水生生物に毒性

13, 廃棄上の注意

1. 当該物質の希アルカリ性水溶液 (pH10~11) を市販の洗濯用漂白剤 (次亜塩素酸ナトリウム溶液) で50%過剰に使用して処理する。
2. 漂白剤の添加速度により温度を制御、また必要なら pH を調節。
3. 一夜放置したあと、注意しながら pH を 7 にする。
4. 固形物をろ過し、化学品埋め立て地に埋める。
5. 廃棄の専門業者に依頼する。

14, 輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確め、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

国連分類：国連の分類の定義上危険有害物に該当しない。

15, 適用法令

労働安全衛生法：法第 57 条の 2 通知対象有害物 (施行令、別表第九の番号) : 351 (1 重量%以下は対象外)

16, その他の情報

参考文献

化学品安全管理データブック 増補新版(化学工業日報社)

STN インターナショナル

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。